

大矢知地区防災訓練レポート

令和7年11月16日(日) 南海トラフ巨大地震発生(震度6強)を想定し、各町内及びあさけプラザ北広場・体育館にて、大矢知地区防災訓練を実施しました。

1部 午前8時に行行政防災サイレン吹鳴を合図に各町では、

組長を中心に住民の安否確認、要支援者声掛け訓練を行いました。



各町の安否確認を「我が家は無事です」カードを利用することを事前通知等があつたため、下記のとおり高い確認率となりました。

| 安否確認 | | | | 要支援者 | | |
|--------|-------|--------|-------|-------|-----|-------|
| 自治会世帯数 | 確認世帯数 | 未確認世帯数 | 確認率 | 要支援者数 | 確認数 | 確認率 |
| 3,874 | 2,748 | 1,148 | 70.9% | 665 | 558 | 83.9% |

- ・ 各自治会からの報告を集計しました

2部 午前10時よりあさけプラザにて、大矢知消防分団さんの全面協力を得て、参加者

220名を4班に分かれて、救急救命、消火訓練を行いました。

○ 北広場では、水消火器を使用した初期消火と放水準備訓練を行いました。



「消火訓練」



「放水準備訓練」



○ 体育館内では、心肺蘇生法、AEDの使用方法と三角巾を使った応急処置訓練を行いました。



「心肺蘇生訓練」



「三角巾を使った応急処置訓練」

大矢知地区消防分団さんありがとうございました。



【後日談】 訓練に参加された方が、訓練翌日に路上に倒れた方を発見、救急要請するとともに心肺蘇生を行い、無事救急隊に引き渡したとの事例があり、救急救命訓練の重要性を認識する結果になったとのことです。